

絵図を見て歩こう 岡崎城下東海道二十七曲り



下の絵図は江戸時代の後半、幕府が直接管理して作らせた東海道の地図です。六年後（1790）に縮めて
 高さ、九十一巻の縮小形式の絵図に完成したのです。宿場名や水戸門・桑原・福原・高札の場所が書き入れています。また、沿道の村名、
 村と村の境界の字付、屋敷ももちろん、街道から見える景色がかわれ、山、川、橋や寺、神社の名、一里塚の位置、次の宿場までの距離も記しています。
 岡崎城下の東西の入り口にあった、龜甲前門・龍雲前門を拡大してみたところ、門構えのわかる絵が浮かび、上がってきた。
 この絵図は、現在、岡崎の重要文化財に指定され、東京国立博物館に保管されていますが、【岡崎市図書館交流プラザ155】でもその、写しを見ることが
 できます。岡崎城下の北側の「犬手門」前に、この絵図を写した大きな石碑があります。

岡崎城下東海道二十七曲り



東海道分間延絵図
 1790年（寛政2年）の東海道

五万石で
 岡崎の城下
 お城したまへ
 ぶねがっ

寛政2年(1790)の地図 さく曲がり角はいくつ!

道路を多くしたのは城を築くためですが、町並みを美しくして面白くしようと考案したようです。

この地図は、寛政2年(1790)の東海道分間延絵図に基づいて作成されたもので、岡崎城下の27曲りを詳しく描き出しています。各曲りに沿って、当時の様子や名所が紹介されています。

- 1. 水戸門**: 岡崎城の入り口。門の両側に「水戸門」と書かれた石碑が立っています。
- 2. 桑原**: 桑原宿。桑原の町並みや、桑原の寺が描かれています。
- 3. 福原**: 福原宿。福原の町並みや、福原の寺が描かれています。
- 4. 高札**: 高札場。高札の場所が示されています。
- 5. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 6. 龜甲前門**: 龜甲前門の門構えが描かれています。
- 7. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 8. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 9. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 10. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 11. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 12. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 13. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 14. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 15. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 16. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 17. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 18. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 19. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 20. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 21. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 22. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 23. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 24. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 25. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 26. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。
- 27. 龍雲前門**: 龍雲前門の門構えが描かれています。

また、この地図には、当時の様子や名所が紹介されています。例えば、龍雲前門の門構えが描かれています。また、当時の様子や名所が紹介されています。

明治時代にこみさされる前の岡崎城

